

山地災害対策の推進（治山事業）

R3補正予算額 130,000千円
R4予算額 103,900千円

【事業概要】

- ・保安林の公益的機能（土砂流出防備、水源かん養）を維持推進するために治山事業を推進します。

【R3補年度実施箇所】

<流域保全総合治山> 尾原地区
植栽

<緊急予防治山> 川西地区
谷止工1基

<復旧治山>

坂本地区 測量設計 1式

深野地区 測量設計 1式

奥畑地区 測量設計 1式

<緊急総合治山>

多久和地区 測量設計 1式

【R4年度実施箇所】

<緊急予防治山> 原口地区
谷止工1基

<保安林整備>

大東地区、吉田地区、赤来地区、
頓原地区、仁多地区、横田地区

本数調整伐、除伐、植栽



谷止工



山腹工（法枠工、土留工）



山腹工（落石防護柵工）



森林整備（本数調整伐工）

【期待される整備効果】

- ・谷止工や山腹工により、人家、道路、その他の公共施設を山地災害から保全します。
- ・森林整備により災害に強い健全な保安林を育成します。

林業専用道の推進（林道事業）

全体事業費 1,044,000千円
R3補正予算額 70,000千円

【事業概要】

事業進捗率（R3末時点）9.2%

県では利用期を迎えた森林を積極的に伐採し、木材として利用し、再び造林することによって、「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業の実現を目指しており、人工林資源が充実した森林エリアを中心に林業専用道の整備を推進しています。

【R3補年度実施箇所】

入間本谷線

事業位置 雲南市掛合町入間

事業計画 L=5,225m

事業年度 R3～R10（R3補測量設計）

中村大呂線（R3補新規）

事業位置 仁多郡奥出雲町中村

事業計画 L=6,787m

事業年度 R3～R12（R3補測量設計）



【期待される整備効果】

- ・ 原木の搬出が効率的になし、木材生産の低コスト化が図られます。
- ・ 林業をはじめとする地域の産業振興と環境保全の両立が図られます。